



第16回自治労青年女性中央大交流集会 北海道実行委員会ニュース

発行
【直前号】
2008年7月10日
第16回自治労青年
女性中央大交流集会
北海道実行委員会

青年コース開催!

～あていつ間の3日間。全道の仲間が心をひとつに～

一日目

～講義 第一部～

「労働者としての

もの見方と考え方」

講師

北海道本部組織部長

表 健一 さん

第一部の講義では青年部
にとって部員同士のつなが
りの強さがいかに重要かが
話された。

仲間の思いや本音を「…

だと思っ」ではなく、集まる

場や話せる場づくりや、ちょ

つとした声かけの積み重ね

から事実を確認することの

重要さを学び、今後の単組・

総支部での取り組みへつな

げる意識が高まった。

自治労北海道本部学校「青年コース」



(3日間青年コースで学習・交流した仲間)

5月16～18日、全道から19
単組・総支部の仲間20人が集結
し、互いの職場実態を学び、思
いをぶつけ合い、交流を深めた。



(「...と思う」ではなく、事実を確認することを学んだ)

～講義 第二部～

「独自要求闘争の

意義と課題」

講師

全道庁十勝総支部書記次長

(道本部青年部元書記長)

川上 慎一郎 さん

第二部では、なぜ独自要求

闘争を行うのか考えたこと

がありますか」という滑り出

しで始まった。
「取り組みは難しく考え
ず、職場や生活、地域や地元
をよりよくするために『学
習・交流・実践』を繰り返す
だけ。そして、そういった活
動の積み重ねが独自要求を

する際に根拠やデータを集め
るための基礎となり、要求項
目となる」と話された。
普段から職場・青年部の仲
間と「身近」であることが独
自要求をするうえで大切なこ
とだと学んだ。

第21回反核平和の火リレーが始まります

全道180市町村を走りつなぎ、「戦争も核もない平和な社会をつくる」こ
とを住民へアピールするとともに各単組・総支部、地域の仲間との学習・交流
から青年部の組織強化につなげよう!

7月22日(火)

Aコース/幌延スタート

Bコース/利尻富士スタート

Cコース/雄武スタート

8月6日(水)

札幌到着集会



<リレーTシャツ・リーフの斡旋を行なっています。詳細は北海道本部青年部
(渡邊・根本)まで / TEL 011-747-3211 FAX 011-700-2053 >